

2015年度（第18回）

北海道ブロック現場実習実践研究セミナー

実習指導者フォローアップ研修

実践倫理を基盤に置くスーパービジョン

—実践における価値・倫理の理論整理と価値・倫理を基盤としたスーパービジョンの検討を通して—

実践力がある社会福祉士養成において、実習指導者は、実習学生に一定の責任・義務、権利を保持させつつ、現場の実践コミュニティに参加する機会を創出することが重要である。この機会を通して学生は、クライアント・システムに対して直接的・間接的に関わり、さらに、実習指導者や職員が利用者に関わっている状況を観察し、また記録の記載、閲覧や職員からの講義等を通して現場のソーシャルワーク実践を経験することになる。スーパービジョンでは、これらの機会での実習経験を対象化し、客観的に吟味・分析し、脈絡付けをすることで省察が行われる。この実習経験の検討の方向性の基盤の一つとなるのが価値・倫理の視点である。

ここで求められるスーパーバイザーである実習指導者像は、現場の実践における価値・倫理の理論的整理ができ、さらに専門性の要素である価値・知識・技術の关系的理解ができることである。これに基づいて、価値・倫理を基盤に置いたスーパービジョンを展開することが出来る能力を涵養することが今回のテーマである。この背景には、所属する施設・機関の中に利用者に対して権利擁護システムを確立していることが要求される。

なお、北海道ブロックで標準化されている実習評価表の項目においても、「社会福祉専門職の価値・倫理について学ぶ」（中項目）、「社会福祉士の業務の中から、社会福祉士の価値・倫理判断に基づく行為を発見抽出して説明することができる」（小項目）、「人格・人権を尊重した関わりができる」（小項目）、「倫理的（価値）ディレンマの具体例を挙げることができる」（小項目）等が列挙され、重要な実習到達目標になっている。

本研修では、実践倫理を基盤に置くスーパービジョンに焦点を当てて、「実践における価値・倫理」の理論を明確にしつつ、実際に行なわれている「価値・倫理を基盤に置くスーパービジョン」に触れ、今後の実習スーパービジョンの質的向上に貢献できることを目的に展開されます。

【主催】 公益社団法人北海道社会福祉士会

【日時】 2016年3月12日(土) 10:00~16:00(9:30受付開始)

【会場】 学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校3階 講堂
(札幌市中央区南5条西11丁目1289-5 石山通・国道230線沿い)

【対象】 社会福祉士実習指導者講習会を修了認定された方、相談援助実習を指導担当されている方及び今後予定されている方、養成校教員及び学生。

【参加定員】 60名

【参加費】 会員：2,000円 非会員：3,000円 学生：無料

【振込先】 郵便振替口座：02720-3-64711
名 義：公益社団法人 北海道社会福祉士会
通 信 欄：受講する講座名称をご記入ください。

【締め切り】 2016年2月29日(月)

研修プログラム

2016年3月12日（土）

9:30～10:00	受付
10:00～10:05	開会の挨拶 …北海道社会福祉士会会長 高橋 修一
10:05～12:00	<p>発題：「価値と倫理を基盤においたソーシャルワーク教育とスーパービジョンに関する現状と課題」</p> <p>発題者① 「養成校」の立場から：丸山 正三（日本福祉学院）</p> <p>発題者② 「実習指導者」の立場から：神部 健史 氏（北広島リハビリセンター 特養部四恩園）</p> <p>発題者③ 「実習指導者」の立場から：不動 宏平（真栄病院）</p> <p>発題者④ 「実習生」の立場から：武者 茜（北星学園大学 社会福祉部 福祉臨床学科 4年）</p> <p style="text-align: center;">コーディネーター：越石 全（札幌医学技術福祉歯科専門学校）</p>
12:00～13:00	休憩・昼食
13:00～15:00	<p>基調講演</p> <p style="text-align: center;">「専門職実践の価値関係性の構造と実践倫理」</p> <p style="text-align: center;">北星学園大学名誉教授 米本 秀仁</p> <p>専門職実践が価値・知識・技術の3要素から成ることは通説であるが、これまで価値要素については頻繁に言及されはするけれども、その構造が十分に把握されてきたとは言えない。一口に「価値に基づく実践」とは言っても、知識要素や技術要素にその価値がどのように関係しているのか、そもそも「価値」の意味と機能は何か、価値が反映する「実践倫理」とは何か等々を、専門職実践に否応なく付随する「価値関係性」という視点から構造的に把握する必要がある。この構造において、実践と実習の新たな捉え返しが可能となり、そこからの実践及び実習スーパービジョンの一つの方向性が見えてくるはずである。</p>
15:00～15:15	休憩（質問紙回収）
15:15～15:45	<p>フリーデスカッション</p> <p style="text-align: center;">コーディネーター：越石 全（札幌医学技術福祉歯科専門学校）</p>
15:45～16:00	<p>コメンテーター「米本 秀仁氏（北星学園大学名誉教授）」からのコメント</p> <p style="text-align: center;">コーディネーター：越石 全（札幌医学技術福祉歯科専門学校専任教員）</p>
16:00	終了
16:30～	懇親会（希望者のみ）

※ セミナー終了後に懇親会を予定します。参加希望者は申込書に記載願います。
多数の参加をお待ちしています。

※ 昼食は各自でご用意下さい。校内禁煙となります。

第 18 回現場実習実践研究セミナー申込書

氏 名		連絡先	自宅・職場 (○をつけてください)
住 所	〒 —		
電 話	— —	FAX	— —
職 場			・ 会員 (会員番号) 非会員 (○をつけてください)
懇 親 会 の 参 加 に つ い て	セミナー会場周辺で終了後より懇親会を予定 しています。実習指導者同志の貴重な交流の機 会として、多くの方々が参加者されることを希 望しています。参加される方は、右欄の参加希 望に○をつけてください。		参加希望

【記入上のお願い】

- ・ 受講票の送付先については、郵便が確実に届くよう、地番、建物名や号室等まで御記入ください。

北海道社会福祉士会事務局 (FAX : 011-213-1314)

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">受領証貼り付け欄</div> 郵便振替払込金受領証のコピーを貼り付けてください。	北海道社会福祉士会 記入欄
	受付番号
	入金確認
	入力確認

お問合せ先 公益社団法人 北海道社会福祉士会事務局 (月曜日～金曜日 9:30～16:30)
 〒060-0002 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 かでる 2.7 4 階
 TEL 011-213-1313 FAX 011-213-1314 E-mail : info@hokkaido-csw.or.jp

※ご記入いただきました内容につきましては研修のみに利用させていただきます。